



学校だより 第7号

令和8年7月6日
飯塚市立飯塚第二中学校
校長 平田 恵



総合的な学習の時間が始まりました。そして・・・

《2年生筑豊地区企業とのコラボレーションプロジェクト始動》

6月から各学年で総合的な学習の時間がスタートしました。2年生でも6月26日（金）から筑豊地区企業とのコラボレーションプロジェクトが始まりました。今年度、ご協力いただく企業は、株式会社玉置様・株式会社クボイ様・コースイ株式会社様の3社です。

各企業の説明の前に、このプロジェクトにご協力いただいている福岡県中小企業家同友会相談役である鶴田さんから、「課題や困難から逃げることなく課題解決していける人間になってほしい」「若い人が飯塚を盛り上げてほしい」という願いからこのプロジェクトに協力していること、このプロジェクトを通して、

○常に問題意識を持ち、自分で考えること

○『どうしたら良いでしょうか』ではなく、『私はこうしたいけどどうでしょうか』と自分の考えを持つように」というアドバイスをいただきました。

その後、それぞれの会社の社長さんから、会社の概要説明と、2年生に解決してほしい課題を発表していただきました。どれも、とても興味深い課題です。

企業名（敬称略）	課題
株式会社玉置	いかにしてお客様を多く集めるか。今は、20代以上の女性の方が多いので、どうすれば学生のみんなが行きたいと思うお店になるか。
株式会社クボイ	中学生が社会人になったとき、飯塚の未来のためにどんな関わりができるか。
コースイ株式会社	会社の人材DNA「 素直 で 謙虚 で 志 を持ちよりよい世界のために 挑戦 し続ける」の4つのキーワードのシンボルマークを作してほしい。

話を聞く態度も真剣でしたし、各企業からの説明後の質疑応答では、それぞれの会社に対していくつも質問が出て、感心しました。鶴田さんからも「自分事で考えることができているのですね」と褒めていただきました。

2年生は、これから、グループに分かれ課題解決に向けて動き出します。実際に企業を訪問、見学し、上記の課題を解決するためにアイデアを膨らませます。その後、グループごとに資料やプレゼンを作成し、企業の方々へ中間報告会を行います。企業の方からアドバイスや質問を受けながら改善し、最終報告会に臨みます。

これからの社会では、自分で課題を見つけ、主体的に考え、試行錯誤して課題解決をする。そして、協働して、納得解を生み出すことが求められており、今まさに2年生が取り組もうとしている取組と一致します。

お忙しい中、二中学生の課題解決学習を引き受けていただいたその思いをしっかりと受け止めて、取組を進めてほしいものです。最優秀のグループは、文化祭のステージ発表を行う予定ですので、ご期待下さい。

